

赤十字講習 主催者 の皆さまへ

～安全に講習を行うためのお願い～

1. 環境に関すること

- 十分な換気ができる会場を選定し、毎時2回以上換気してください。
可能な限り2つの方向の窓を同時に開放してください。
- 受講者同士の間隔が2m程度確保できる会場を選定してください。
- 手指消毒薬を会場に設置してください。
- 予め講習会場内の設備（机やイス、ドアノブ等）の消毒を行うようにしてください。

2. 内容に関すること

- 感染予防のため、人工呼吸（呼気吹き込み法）の実技は、実施しません。

3. 受講者に関すること

- 受講者は長野県内の方のみとしてください。（越県受講は禁止とします）
- 受講者は不織布マスクを着用し、講習の前後には十分な手洗いと手指消毒を徹底してください。
- 全ての受講者に別紙4「健康チェック表・同意書」の記入及び提出を依頼してください。
（「健康チェック表・同意書」については、必要枚数コピーをお願いします。）
提出のあった「健康チェック表・同意書」を確認し、参加条件を満たさない方は、受講をご遠慮いただくようお願いいたします。（指導員も確認しますので、講習前に必ず指導員に渡してください）
なお、講習中に受講者が体調不良となった場合は、指導員と中止について協議してください。
- 事前に全ての受講者に別紙2「赤十字講習受講者の皆さまへお願い」の配布と説明をお願いします。
講習のはじめに、受講者に対して、指導員から再度説明します。
（「赤十字講習受講者の皆さまへお願い」については、必要枚数コピーをお願いします。）
- 感染が発生した場合に備え、受講者から回収した「健康チェック表・同意書」を開催日から1年間保存してください。（保存期間経過後は、適切に処分してください。）万が一、感染が発生した場合は、支部あて速やかにご連絡ください。
- 講習参加に起因して感染した場合でも、セーフティプログラムの保険適用にならないことをご了承ください。

4. 資材について

- 支部から貸し出す資材は、原則、講習の前日又は当日に支部に取りに来ていただき、返却については、講習当日又は講習の翌日に支部に返却をお願いします。宅配便等で送る場合は、貸出時の配送費は支部負担とし、返却時の配送費は主催者様にご負担いただきますので、ご了承ください。

5. 中止について

- 次の事例に該当する場合は、中止とさせていただきますので、ご了承ください。
- 講習を開催する地域の感染状況や社会情勢等により、講習の開催が不相当と判断した場合
 - 指導員が、「講習実施チェックリスト」により、各項目が遵守されていないと判断した場合
 - 指導員の体調が万全ではなく、他の指導員が派遣できない場合
 - 災害が発生した、又は災害の発生が警戒される場合